

単元名 【旧】保健「育ちゆく体とわたし」

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) 体の発育・発達について理解することができる。
 (2) 体がよりよく発育・発達するために、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができる。
 (3) 健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとする。

標準的な展開例

04100209_001

【準備等】健康診断表、健康手帳など

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 体の成長について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の身長伸びを見て気付いたことを話し合い、単元の学習課題をつかむ。 ★心や体の成長について調べよう。 ○これからの発育・発達について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女差、個人差、成長の著しい時期 ○学習のまとめをする。 <p>2 思春期の体つきの変化について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○男女の体つきの変化について話し合う。 ○体つきの変化について確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・男性の変化、女性の変化、両性とも起こる変化 ○学習のまとめをする。 <p>3 思春期の体の中の変化について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書P 22の男子と女子の作文を読み、感じたことを話し合う。 ○体の中で起きる変化について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・精通、射精 ・初経、月経 ○心の中で起きる変化について理解する。 ○学習のまとめをする。 <p>4 よりよく成長するための生活について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○よりよく成長していくための方法を考える。 ○運動をした後の体や気持ちの変化について話し合う。 ○休養・睡眠と体の関係について理解する。 ○単元のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断表などの記録を使い、教科書P 18「やってみよう」をさせる。 ・教科書P. 19のグラフと絵をもとに気付いたことをグループで話し合わせる。話し合ったことを発表させ、一般的な傾向をつかませる。 ・人の体の発育の仕方には個人差があることを理解させる。 ・男女混合のグループになり、ブレインストーミングを行う。 ＜ブレインストーミングの手法＞ 批判やコメントはしない。 自由にアイデアを出す。 できるだけ多くの考えを出す。 【評】男女の体つきの変化を見付け、意見を出す活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・教科書P. 20の絵を見て、大人に近づくと起こる体つきの変化についてまとめる。 ・体つきは年齢と共に変化するが男女差、個人差があることを理解させる。 ・作文の中の出来事は、大人の体に近づいていくことによるもので、男子も女子も体の変化があり、病気ではないことを知らせる。 ・「月経」「射精」の仕組みについて説明を加え、新しい命をつくる体の仕組みが働きだしたことを知らせる。 ・体つきの変化、体の中での変化と同じように心の中でも変化が起きてくることを確認する 【評】心の中で起きる変化について考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する ・変化は次の世代の子どもを作るための変化であること、変化が現れる時期は個人差があるがだれにでも起きる現象であることを押さえる。 ・教科書P. 26「やってみよう」に丸を付けたり絵を描いたりしながら自分の食生活を振り返る。 ・運動は心臓、肺、筋肉、骨などをつくること、今が大切な時期であることを知らせる。 ・寝る時間と成長ホルモンの関係についても押さえ、生活リズムの大切さも確認する。 【評】学習のまとめをする活動を通して、「知識・技能」を評価する。

【備 考】

近年、栄養状態の向上により、発育期が早く訪れる傾向にある。本単元では、これから発育期を迎える児童に、自分の体と心で起こる変化を正しく理解させる。また、この変化はだれにでも起こるものであり、自分の体の変化や発育の違いなどについて肯定的に受け止められるよう指導することが大切である。